

第4回 新発田駅前複合施設基本設計ワークショップ 会議概要

- 1 開催日時：平成25年11月4日（月／祝） 午後1時30分～午後4時20分
- 2 開催場所：地域交流センター あおり館 屋内広場
- 3 参加者数：27名
- 4 審査会委員：2名
- 5 傍聴者数：4名
- 6 日 程：

内容

- (1) 開会
- (2) 第3回基本設計ワークショップのまとめ
 - ・意見のまとめ
- (3) 新発田駅前複合施設基本設計（案）の検討
 - ・新発田駅前複合施設基本設計（案）の説明
 - ・全体に対する質疑応答

質問1 前回、議題になったのはキッチンスタジオに関するものだった。ワークショップの意見としては、「利用対象及び利用方法を明確化し、再検討してほしい。」というものだった。しかし審査会では、「食育には必要な施設である。」「周辺にキッチンスタジオに類する施設がない。」などの意見が出ていた。今回のキッチンスタジオの利用対象者や利用方法についてお聞かせいただきたい。

(要望1) また、キッチンスタジオの必要性は分かるが、各地域コミュニティセンターなどに調理室があるが、ほとんど使われていないのが現状であり、それを踏まえてワークショップで意見をまとめている。それが審査会には伝わっていない。そこで、審査会とワークショップメンバーとの意見交換会の場を設定してもらいたい。

回答1 キッチンスタジオの利用方法や対象者は、特定の人に限ったものではなく、子どもから高齢者まで幅広い世代で、いろいろな組み合わせでの利用ができると考えております。

食の循環によるまちづくりの観点から、新発田市の玄関口の施設に「食の循環」による取り組みを内外に発信できる場所・機能を駅前に設置したいということで市が考え、その方針について、確定をさせていただきました。

コミュニティセンターにある調理自習室の稼働率が低いというのは、ご指摘のとおりです。中央公民館や地域交流センター、健康プラザしうんじの調理実習室については、30パーセントを超えるような稼働率を示しております。

調理実習室は性質上、使用時間が午前中に調理をし、お昼に食べるというような使い方が多いと思いますので、一日を通しての稼働率は、上がらないと思っております。施設整備を進めていく上で、市民の皆さまからご意見をいただきながら、良い施設を整備していきたいと思っております。

回答2 審査会との意見交換につきましては、事務局ではお約束できませんので、次回の設計審査会で委員長をはじめ委員の皆さまにご説明をして、ワークショップでのご意見として要望があったことをお伝えし、審査会の中でご議論いただければと思っております。

市が設計審査会にお願いした役割とワークショップにお願いした役割というのは、基本的には違いがあるということは十分ご理解いただいていると思いますが、ご意見がありましたので、審査会へお伝えしなければならぬと思っております。審査会との意見交換について、他のワークショップの皆さまは、どのようにお考えでしょうか。

意見1 熟慮されていない計画と思う。本当に必要な施設かをワークショップのメンバーと審査会の方々がもっと話せたらと思う。

質問2 私らも夢があって、使い勝手のいい施設にしたいと思い、この場所に来ている。あれが欲しい、これが欲しいでそれが審査会に諮ったらアウトになる。それほどのように考えるか。

回答3 ワークショップで出た意見は、設計の方に随分考慮していただいていると思っております。

意見3 農林漁業畜産を全て持っている特異な市である。加治川支所の1階を食育センター的なものにして、その中にキッチンスタジオをつくるなど特色を活かした食育を進めることで新発田の顔にもなり、地域の活性化にもなる。加治川の保健センターで調理実習があるが、そこにも保育施設が設けられている。既存の施設を活用していく方向性を確立してもらいたい。

回答4 今のご意見も伺いながら、これからのワークショップと審査会に反映していきたいと考えております。

意見5 ワークショップと審査会の役割について、ワークショップの案内は佐藤総合計画さんが出している。ワークショップでは佐藤総合計画にしっかり意見を言わせてもらう。意見を聞いて設計に反映させる。審査会でその設計が審査される。はっきりと役割が違うと思っている。

意見6 私は、審査会を傍聴しているが、皆さんも審査会を傍聴して、その上で、いろんな意見が出ると良いと思っている。

回答5 今、議論いただいているのは、審査会との合同の意見交換会が必要かということですが、必要だというご意見の方と必要ないというご意見の方がいらっしゃる事を踏まえて、審査会へお伝えし審査会でご判断いただくということで進めたいと思っております。

意見7 ワークショップの意見をまとめて、翌日に審査会があるのは、非常に時間的には難しいのではないか。これだけの意見をまとめて審査会へ臨むわけですから、日程も考えてもらいたい。

回答6 ワークショップと審査会は非常に近い日程でやっておりましたが、我々も佐藤

総合計画さんと一緒に深夜まで協議をして、ワークショップでのご意見を丁寧に
かつ適切に説明をし、更に設計者としての意見も入れ込んだ形で、審査会へご説
明しております。

意見8 ワークショップの意見を要約されて伝えてもらっているが、それはそれで良い
と思っているが、それだけではなく相手と対面して言葉を交わすことによって、
お互いの気持ちがよく分かるので、そういう場が必要だと思い意見した。是非お
願いしたい。

回答7 先ほども申し上げたように、それぞれの役割があり、ワークショップの皆さん
の意見に関しては、佐藤総合計画が意見をいただき、設計に反映していくという
ことが、本来の設置目的でありますので、ワークショップの皆さんと審査会の合
意を形成するものではありません。しかし、ご意見をいただきましたので、審査
会へしっかりとお伝えし、ご判断をいただきたいと思えます。

・各班による検討、意見交換

(4) 各班からの発表

各班の個別意見

分類	意見	班
全体	セキュリティ面から警備員を常駐させてほしい。安全性を考えてほしい。	1班
	ガラス張りが多いが、必要ないところもあるので再検討してほしい。	1班
	高校生の利用が増えるため、もっと席が多い方がよい。	1班
	冬場の雪対策を考えてほしい。	1班
	全面ガラス張りは、冷暖房効率が悪いのではないかな。	2班
	エントランスとコモンテラスは、冬期間利用するために屋根が必要。	2班
	周辺の建物との調和を考えてほしい。しかし拘束することもない。	3班
	ガラス張りは、閉架書庫は良いが、会議室はガラス張りでないところがあっても良いのではないかな。	3班
	尖がった部屋は落ちつかない。四角い部屋が落ちつく。	3班
	室内の隅々が鋭角にならないようにしてもらいたい。	4班
	現施設よりゆったりとした施設になっている。非常に良い計画となっている。	4班
	展望コーナーがあると良い。	5班
施設の外観が、稲光のような形で、新発田市の市章「五階菱」の由来にもつながり良い。	5班	
1階	民間棟にカフェ等が出来れば、行政棟にカフェが必要か。設置するなら、お茶やお水、紙コップなどを置いてお弁当を食べたりできる、くつろぎスペースにした方がよい。(お金を取るカフェではない。)	1班

	多目的室のガラス張りは、その時の利用状況により、カーテンなど目隠しができるようにした方がよい。	2 班
	ミーティングスペースのコーナーを設置してほしい。場合によっては予約可。	2 班
	カフェは自販機を置いて、持ち込みで飲食ができる方がよいのではないか。	3 班
	インフォメーションセンターを設置する。	3 班
	郷土資料や郷土人物案内のパンフレットを設置できるコーナーを設置する。	3 班
	くつろぎスペースは対面式以外の席も設置してほしい。	3 班
	1階のトイレ等、死角になるトイレはセキュリティ上、再検討してもらいたい。	4 班
	エントランスの外階段は、屋根をつける。融雪など雪国仕様で設計してもらいたい。	4 班
	1階の多目的室は使用されていない時は、学習室になる等、効率的な運用ができるようにしてほしい。	5 班
	1階と4階は電車待ちの高校生のために、遅くまで運営してほしい。	5 班
	BDSが作動しても近くに職員がいない。それならば、ブラウジングに設置する雑誌などは、貸し出し手続きが不要な最新号の雑誌や当日の新聞だけにしてはどうか。	5 班
2階	コモンテラスは、冬期の活用が無いため、屋内外で利用できるようにしてほしい。	1 班
	安全面で階段やエレベーターなど出入り口の側に、サービスデスクを設置してほしい。	1 班
	こどもの書架と遊びの場の「声対策」は大丈夫か？どこまで許容できるか。マナーを教えるのも良い。指導できる方の配置を考えるのも良い。	1 班
	キッチンスタジオは必要ない。	1 班
	児童開架は少し広いのではないか。	2 班
	「健康・医療」「子育て・食育」コーナーには壁際に読書席をもっとつくる。	2 班
	プレイルームの吹き抜けは、こども達の声が漏れたり、冷暖房効率が悪いのではないか。本当に必要なのか疑問。	2 班
	テラスは、透けて見える屋根付きにしてほしい。材質も雪や水に強いものを。	3 班
	児童室には、もっと沢山の椅子がほしい。トイレも、もう一つほしい。	3 班
	キッチンスタジオはIH調理器具で、調理台も上下(高さ)可動式の方が良い。	3 班
	キッチンスタジオは、コミセンなど既存の施設を有効利用し、必要最小限とすべき。	4 班
	キッチンスタジオは、防災拠点施設としての使用も考えられるため必要。	4 班
	キッチンスタジオは、目的をしっかりとせ、コンパクトにつくる。	4 班
	コモンテラスは、冬期間使われない施設にしてほしくない。雪国仕様設計を。	4 班

	キッチンスタジオは、利用者の動線をよく考えてほしい。利用者が本当に図書館の本を使うのか。子育てと食育の本は児童開架の側の方がお母さんの利用があるので、スタジオキッチンも、こどもセンター側の方が良いのでは。	5 班
	キッチンスタジオの調理台は、こどもから高齢者まで使えるように高さ調節のできるものを設置してほしい。	5 班
	図書館のサービスデスクが真ん中にあるが、事務室との連携（応援）が取りづらくなるため、連携しやすい場所を考えてほしい。	5 班
3 階	事務室は、一部ガラス張りの方が良い。	1 班
	ハローワークの新設。情報を提供できるスペースを設置する。	1 班
	新刊コーナーは、メイン図書館の3階に設置する。	3 班
	貸し出ししない雑誌は1階で、貸し出しする雑誌は2階に設置する。	3 班
	レファレンスのカウンターはサービスデスクと一緒に横に並べた方が良い。	3 班
	多目的室にデッドスペースをつくらぬよう四角形の部屋にしてもらいたい。	4 班
	読書席のすぐ脇（後）を人が通らないように、通路はゆつたりと設計する。	4 班
	閲覧席は隣の人との仕切りを設ける。	4 班
	事務室の職員が外の状況を把握できるように、一部ガラス張りにしてほしい。	5 班
	吹き抜けがあると空調効率が悪く、上が暑く下が寒いことの無いように設計を。	5 班
4 階	一番静かな階に、音楽練習室は音が漏れるのではないか。リハーサル室としても使用できるように、1階の多目的室の隣に設置した方が良い。	1 班
	一人ひとりの席に衝立のある学習スペースをもっとつくってほしい。	2 班
	企業支援でパソコンを持ち込み利用できるスペースがほしい。	3 班
	「打ち上げなど飲食（酒含む）できるスペースがほしい」という意見と「いらない」という意見があった。	3 班
	音楽スタジオは、利用者が多いと思われるので是非ほしい。	3 班
	閉架書庫を3階から4階に移動させたのは正解である。	4 班
	4階には職員がいないため、管理上、監視モニターが必要。	4 班
	4階にもトイレを設置してほしい。	4 班
	多目的音楽室は、遅くまで運用できるようにしてほしい。	5 班
	ティーンズコーナーは、サービスデスクがなく見守る人がいない。大丈夫か。	5 班
	芸術コーナーは3階にあった方が良い。	5 班
その他	司書資格者の正職及び職員の増員をしてほしい。今から研修をさせる。	1 班
	コモンテラスは、食育から農高や生産者との交流の場にしてほしい。	1 班
	駐車場は、80台では少ないため、もう少し台数を増やしてほしい。	1 班
	駐車場は、利用者管理をするため機械式にする。	2 班

キッチンスタジオは、運営をしっかりと有効利用する。	2 班
ホームページ（インターネット）で貸出予約ができるようにしてほしい。	2 班
夜の 10 時位まで開館をしてほしい。	2 班
1 台の駐車スペースは、ゆとりのあるスペースで。ただし、台数が少なくなってしまうので、市有地の周辺駐車場台数を示した上で、整合性をとってほしい。	4 班
管理上、ゲート付きの駐車場にすべき。	4 班
シンボルツリーについても検討してもらいたい。	4 班
雪国のため、除雪や消雪の配慮をしてほしい。	5 班
アーケードを連続して設置してほしい。	5 班
施設の周辺に緑を植えてほしい。	5 班
こどもセンターと図書館の運営は縦割りではなく一体で運用してほしい。	5 班

（5）総括

まとめ
◎冬の気候に配慮した計画
・コモンテラスや屋外の階段については、冬場でも使いやすいように配慮した計画として調整
◎セキュリティ・安全性に配慮
・動線、視線、管理面を確認した上で、調整・再検討する。
・こども達への安全性についても、詳細を詰める。
◎ガラスと壁の使い分け
・ガラス張りにするべきところと、ガラス張りでなくてもいいところを整理する。
◎駐車場の管理方法・台数・寸法
・ゲート式の駐車場を設置する方針で計画する。
・1 台分のスペースを広くとる。ただし、駐車台数との兼ね合いを考慮し、再検討する。
◎室の端部の形状や使い方
・部屋の尖った部分の調整を行い再検討する。